

3類型	農林水産物、鉱工業品、観光資源	通巻番号	10-27-006
地域資源名	琉球料理、島野菜、など	認定日	平成28年 2月 3日
地域	沖縄県本部町	所管省庁	国土交通省、農林水産省 経済産業省

事業計画名 『沖縄そばとスイーツ食べ歩き』で入域客を取込む、 “本部(もとぶ)の食”と着地型観光の開発

会社名: 株式会社 アルマリゾート(法人番号5360001012821) 所在地: 沖縄県国頭郡本部町字浦崎176
 株式会社 誠もち店(法人番号9360001012652) 沖縄県国頭郡本部町字伊豆見2687-4
 有限会社 コモンズ(法人番号5360002020831) 沖縄県国頭郡本部町字並里1241-11
 株式会社 シェルアイト・オキナワ 沖縄県国頭郡本部町字山川973
 (法人番号3360001019546)

連絡先: TEL: 0980-48-2778
 FAX: 0980-48-2818

H P: <http://www.ma-suya7.com/kodawari.html>

事業概要(地域産業資源の活用)

本部町美ら海水族館への来場客は年間300万人を超える。しかし観光客はバスやレンタカーで訪れ、地元を素通りしてしまうという課題があった。そこで、本部町の風土や文化を発信し、美ら海水族館だけではない魅力を知ってもらい滞在時間や宿泊数を増やしてもらうことで、地域活性化につなげようという取組である。

沖縄そばとスイーツの『食べ歩き』を、“もとぶスタイル”と呼び、地元の情報発信とともにもとぶの楽しみ方を提案。また、フラダンスなどのエンターテイメントなどを新たな魅力として開発する。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

本部町入域客の特徴は昼間が突出し夜は激減する。新たに夜の楽しみ方を開発提案することで彼らを取り込むことが可能と考える。

◆需要の開拓の方針

海洋博記念公園や、公園前の街道周辺に訪れる県内外からの観光客をターゲットに、ホテルや飲食店がクーポン券などで連携し『もとぶスタイル』として提案し宿泊客・滞在時間を増やす。

◆商品の特性

「もとぶ熟成麺」や、「和スイーツ」が品評会等で高い評価を受けており、これらを「宿泊」とセットで提案できる。また、フラダンスなどのイベント会場も絶好のロケーションが各地にある。



【もとぶ熟成麺に
香りネギをトッピング】



【もとぶ饅頭(タカン)】



【もとぶそば街道】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

「そばの街」宣言をしている本部町観光協会や本部町商工会に支援を仰ぎつつ、地域を挙げた取り組みにしていける。また、卸・小売事業者など、域外への販路支援、商品開発への助言に対する協力、地元の観光ホテルからの支援表明も得ている。